

基本計画書

基本計画		
事項	記入欄	備考
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更	
フリガナ設置者	カクホウカクシン ショウイケンイムシホウケン 学校法人 根津育英会武蔵学園	
フリガナ大学の名称	ムサシイブク 武蔵大学 (Musashi University)	
大学本部の位置	東京都練馬区豊玉上一丁目26番1号	
大学の目的	武蔵大学は、教育基本法に則り、学校教育法の定めるところに従って大学教育を施し、学術の理論及び応用を研究、教授するとともに、武蔵学園建学の精神に基づき、豊かな一般教養と深奥な専門的知識を具えた完全な社会的人格を育成することを目的とする。	
新設学部等の目的	<p><人文学部（英語英米文化学科、ヨーロッパ文化学科、日本・東アジア文化学科）> 人文学部3学科は1969年の学部設置とそれ以後の数回の改組を経て、異文化と自国の文化の探究、文化比較・文化交流の調査研究並びに語学教育に力を入れ、高い社会的評価を維持してきた。現在3学科の志願倍率は18歳人口の減少にもかかわらず4倍前後で推移しており、企業等の必要とする人材も安定的に輩出している。今日の高等教育はグローバル化の推進を喫緊の課題としているが、人文学部はこれに応え、英語英米文化学科の外国籍の教員たちが中心となって英語で授業を行う新しい学科横断コース「グローバル・スタディーズ・コース (Global Studies Course)」を設ける予定である。ヨーロッパ文化学科と日本・東アジア文化学科においても、旧制武蔵高等学校以来の高度な語学教育の伝統を受け継ぎつつ、英語以外の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語）についても特別プログラムを用意し、「多言語」の国際化路線をいっそう鮮明にする予定である。これによってニーズの高まりが確実視されるため、3学科ともに収容定員増の申請を行うものである。</p> <p><社会学部（社会学科、メディア社会学科）> 現代社会の情勢を前提に、大学で扱うべき新たな知の領域を検討した結果、社会学部2学科に、社会学やメディア学の知識と視点を持ち、人間やグローバル社会の諸現象を科学的に分析・理解することを目標とする「グローバル・データサイエンスコース (Global Data-science Course)」を設ける予定である。これに伴い、既存2学科の6コースとは別に、本学の特徴である全学年に配置されているゼミナールを基礎に、グローバル社会を科学的に読み取るデータ分析力を身につけた人材育成を行い、新しい学問領域としてコース開設を行うものである。これによって、社会からもデータ分析力を持った学生のニーズが高まることが予想され、社会的要請に応えるため収容定員増の申請を行うものである。</p>	

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次		
新設学部等の概要	経済学部								
	経済学科	4	150	—	600	学士(経済)	昭和24年4月 第1年次	東京都練馬区豊玉上 一丁目26番1号	
	経営学科	4	150	—	600	学士(経済)	昭和34年4月 第1年次	同上	
	金融学科	4	120	—	480	学士(経済)	平成28年4月 第1年次	同上	
	人文学部								
	英語英米文化学科	4	115 (100)	—	460 (400)	学士(人文学)	平成29年4月 第1年次	同上	
	ヨーロッパ文化学科	4	105 (100)	—	420 (400)	学士(人文学)	平成29年4月 第1年次	同上	
	日本・東アジア文化学科	4	105 (100)	—	420 (400)	学士(人文学)	平成29年4月 第1年次	同上	
	社会学部								
	社会学科	4	137 (125)	—	548 (500)	学士(社会学)	平成29年4月 第1年次	同上	
メディア社会学科	4	117 (105)	—	468 (420)	学士(社会学)	平成29年4月 第1年次	同上		
計	—	999 (950)	—	3,996 (3,800)	—	—			
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)		該当なし							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	—	—科目	—科目	—科目	—科目	—単位			
教員組織の概要	学部等の名称		専任教員等						兼任 教員等
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
			人	人	人	人	人	人	人
	新設分	経済学部 経済学科	7 (7)	7 (7)	0 (0)	2 (2)	16 (16)	0 (0)	374 (374)
		経営学科	10 (11)	6 (5)	0 (0)	1 (1)	17 (17)	0 (0)	372 (372)
		金融学科	8 (8)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	376 (376)
		人文学部 英語英米文化学科	7 (9)	7 (5)	1 (1)	1 (0)	16 (15)	0 (0)	345 (345)
		ヨーロッパ文化学科	11 (11)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	348 (348)
		日本・東アジア文化学科	10 (10)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	360 (360)
		社会学部 社会学科	7 (7)	7 (7)	0 (0)	1 (1)	15 (15)	0 (0)	371 (371)
		メディア社会学科	10 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	370 (370)
		基礎教育センター	4 (4)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	6 (6)	0 (0)	— (—)
		教職課程	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	— (—)
	グローバル教育センター	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	— (—)	
計	76 (79)	38 (35)	2 (2)	5 (4)	121 (120)	0 (0)	— (—)		
既設分	なし	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
	計	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
合計		76 (79)	38 (35)	2 (2)	5 (4)	121 (120)	0 (0)	— (—)	

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計			
	事 務 職 員		77 (77)	59 (59)	136 (136)			
	技 術 職 員		1 (1)	0 (0)	1 (1)			
	図 書 館 専 門 職 員		3 (3)	0 (0)	3 (3)			
	そ の 他 の 職 員		0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計			81 (81)	59 (59)	140 (140)			
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	〔共用〕武蔵高等学校(収容定員：480名、基準面積：7,200㎡)・武蔵中学校(収容定員：480名、基準面積：4,800㎡)と共用 〔借用地〕①赤城青山寮(群馬県)借用面積：4,771㎡、借用期間：平成29年3月まで契約(3年毎に契約更新)②武蔵山荘(長野県)借用面積：200㎡、借用期間：平成28年3月まで契約、以降平成31年3月まで契約延長予定(3年毎に契約更新)③武蔵山荘「星の小舎」(新潟県)借用面積：535㎡借用期間：平成32年4月まで契約(5年毎に契約更新)借用面積合計：5,506㎡		
	校舎敷地	30,625.55㎡	0㎡	15,831.52㎡	46,457.07㎡			
	運動場用地	64,033.83㎡	19,377.45㎡	4,596.48㎡	88,007.76㎡			
	小 計	94,659.38㎡	19,377.45㎡	20,428.00㎡	134,464.83㎡			
	そ の 他	1,532.55㎡	46,590.95㎡	0㎡	48,123.50㎡			
合 計		96,191.93㎡	65,968.40㎡	20,428.00㎡	182,588.33㎡			
校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
		47,295.41㎡ (47,295.41㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	47,295.41㎡ (47,295.41㎡)			
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	47 室	34 室	18 室	12 室 (補助職員 7人)	2 室 (補助職員 3人)			
専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
		大学全体		116 室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	機械器具の大学高校 中学共通分が、学年 進行終了時399点、定 員変更年時339点あり、 そのうち322点 (学年進行終了時)、 273点(定員変更年時) を大学分としてそれ ぞれ加算した。按分 比率は収容定員数(大 学3,996名、高校中学 960名)に応じて算出 した。
	大学全体	716,418 [223,331] (679,722 [212,959])	1,650 [364] (1,650 [364])	7,701 [7,075] (7,701 [7,075])	1,525 (1,289)	7,148 (7,057)	12 (12)	
	計	716,418 [223,331] (679,722 [212,959])	1,650 [364] (1,650 [364])	7,701 [7,075] (7,701 [7,075])	1,525 (1,289)	7,148 (7,057)	12 (12)	
図 書 館		面積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
		6,095.40㎡	466		770,194			
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		2,028.69㎡	プール1面(951.71㎡)		武道場・トレーニング室1面 (1,437.36㎡)			

経費の見積り 及び維持方法の概要	区分		開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書購入費には電子ジャーナル、データベース等を含む。 平成29年度に授業料の値上げを予定しているが、詳細は未定のため、平成28年度の納付金額を記載した。
	教員1人当り研究費等			600千円	600千円	600千円	600千円	—	—	
	共同研究費等			4,800千円	4,800千円	4,800千円	4,800千円	—	—	
	図書購入費		67,341千円	67,341千円	67,341千円	67,341千円	67,341千円	—	—	
	設備購入費		19,612千円	19,612千円	19,612千円	19,612千円	19,612千円	—	—	
学生1人当り納付金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,310千円	1,040千円	1,040千円	1,040千円	—	—			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資産運用収入、手数料収入、寄付金収入等							
大学の名称 武蔵大学										
既設大学の状況	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
	経済学部						1.21		東京都練馬区豊玉上	
	経済学科	4	150	—	600	学士(経済)	1.19	昭和24年度	一丁目26番1号	
	経営学科	4	150	—	600	学士(経済)	1.24	昭和34年度		
	金融学科	4	120	—	420	学士(経済)	1.19	平成4年度		平成28年度より入学定員増 金融学科100→120
	人文学部						1.19			
	英語英米文化学科	4	100	—	400	学士(人文学)	1.18	平成23年度		
	ヨーロッパ文化学科	4	100	—	400	学士(人文学)	1.15	平成23年度		
	日本・東アジア文化学科	4	100	—	400	学士(人文学)	1.25	平成23年度		
	英米比較文化学科	4	—	—	—	学士(人文学)	—	平成17年度		平成23年度より学生募集停止(英米比較文化学科、ヨーロッパ比較文化学科、日本・東アジア比較文化学科)
	ヨーロッパ比較文化学科	4	—	—	—	学士(人文学)	—	平成17年度		
	日本・東アジア比較文化学科	4	—	—	—	学士(人文学)	—	平成17年度		
	社会学部						1.16			
	社会学科	4	125	—	500	学士(社会学)	1.14	平成10年度		
	メディア社会学科	4	105	—	420	学士(社会学)	1.19	平成16年度		
	経済学研究科									
	博士前期課程						0.40			
	経済・経営・ファイナンス専攻	2	10	—	20	修士(経済学)	0.40	平成18年度		
	博士後期課程						0.00			
	経済・経営・ファイナンス専攻	3	5	—	15	博士(経済学)	0.00	平成20年度		
	人文科学研究科									
	博士前期課程						0.41			平成27年度より入学定員減 人文科学研究科博士前期課程(欧米文化専攻、日本文化専攻、社会学専攻)各10→8 人文科学研究科博士後期課程(欧米文化専攻、日本文化専攻、社会学専攻)各5→4
	欧米文化専攻	2	8	—	16	修士(人文学)	0.49	平成9年度		
	日本文化専攻	2	8	—	16	修士(人文学)	0.37	平成9年度		
	社会学専攻	2	8	—	16	修士(社会学)	0.37	平成7年度		
	博士後期課程						0.02			
	欧米文化専攻	3	4	—	13	博士(人文学)	0.00	平成9年度		
	日本文化専攻	3	4	—	13	博士(人文学)	0.08	平成9年度		
	社会学専攻	3	4	—	13	博士(社会学)	0.00	平成9年度		
附属施設の概要	該当なし									

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校は収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。